

れい わ ねん ど
令和 6 年度

きゅう でん き つう しん こう じ せ こう かん り ぎ じゅつ けん てい
2 級電気通信工事施工管理技術検定

だい に じ けん てい し けん もん だい
第二次検定 試験問題

つぎ ちゅう い よ
次の注意をよく読んでから解答してください。

ちゅう い
【注意】

- これは第二次検定の試験問題です。表紙とも4枚、5問題あります。
- 解答用紙に試験地、受検番号、氏名を間違いのないように記入してください。
- 問題1～問題5は、必須問題ですので必ず全問題を解答してください。
- 解答は、解答用紙の所定の解答欄に記入してください。
- 試験問題の漢字のふりがなは、問題文の内容に影響を与えないものとします。
- 解答は、解答用紙に鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。
(万年筆・ボールペンの使用は不可)
- 解答を訂正する場合は、プラスチック消しゴムできれいに消してから訂正してください。
- この問題用紙の余白は、計算等に使用してもさしつかえありません。
ただし、解答用紙は計算等に使用しないでください。
- 解答用紙を必ず試験監督者に提出後、退室してください。
解答用紙は、いかなる場合でも持ち帰りはできません。
- 試験問題は、試験終了時刻（16時00分）まで在席した方のうち、希望者に限り持ち帰りを認めます。途中退室した場合は、持ち帰りはできません。

※ 問題 1～問題 5 は、必須問題ですので必ず全問題を解答してください。

必須問題

【問題 1】 あなたが経験した電気通信工事のうち、「工期を遵守するための工程管理」及び「施工現場における工事対象物の機器又は装置や材料等の品質管理」について特に留意した工事を1つ選び、(工事概要)を記述した上で、次の〔設問1〕及び〔設問2〕についての答えを解答欄に記述しなさい。

〔注意〕 工事名が工事以外でも、電気通信設備の据付調整が含まれている場合は、実務経験として認められます。ただし、撤去のみの工事は除きます。なお、あなたが経験した工事でないことが判明した場合は失格となります。

〔工事概要〕 あなたが経験した電気通信工事に関し、次の事項について解答欄に明確に記述しなさい。

〔注意〕 「経験した電気通信工事」は、あなたが工事請負者の技術者の場合は、あなたの所属会社が受注した工事内容について記述してください。従って、あなたの所属会社が二次下請業者の場合は、発注者名は一次下請業者名となります。
なお、あなたの所属が発注機関の場合の発注者名は、所属機関名となります。

- (1) 工事名
- (2) 工事の内容
 - ① 発注者名
 - ② 工事場所
 - ③ 工期
 - ④ 請負概算金額
 - ⑤ 工事の概要
- (3) 工事現場における施工管理上のあなたの立場又は役割

〔設問1〕 上記の〔工事概要〕に記述した工事の「工期を遵守するための工程管理」について、次の(1)、(2)について具体的に記述しなさい。

- (1) 工期を遵守するための工程管理上の課題
- (2) 上記(1)の工程管理上の課題に対し実施した具体的な対策内容とその結果

〔設問2〕 前記の〔工事概要〕に記述した工事の「施工現場における工事対象物の機器又は装置や材料等の品質管理」について、次の(1)、(2)について具体的に記述しなさい。

- (1) 要求された品質を実現するための品質管理上の課題
- (2) 上記(1)の品質管理上の課題に対し実施した具体的な対策内容とその結果

ひつ す もんだい
必須問題

【問題 2】 次の〔設問1〕から〔設問3〕の答えを解答欄に記述しなさい。

〔設問1〕 電気通信工事に関する語句を下記の選択欄の中から1つ選び、その語句を記入のうえ、
施工管理上留意すべき内容について、具体的に記述しなさい。

せんたくらん
選択欄

- | |
|---------------------------|
| 1. 資材の受入検査 |
| 2. UTP ケーブルの成端処理 |
| 3. 合成樹脂製可とう電線管 (CD 管) の敷設 |
| 4. 機器の据付け |

〔設問2〕 電気通信工事の施工図等で使用される「日本産業規格 (JIS)」の下記の記号(1)、(2)の
2つの中から1つ選び、その番号を記入のうえ、名称と機能又は概要を記述しなさい。
なお、(1)は一般配線用の機材として使用されるものとする。



〔設問3〕 テレビ共同受信設備の施工に関する次の文章の の(ア)、(イ)に当てはまる語句
を下記の選択欄から選び、記入しなさい。

- 〔1〕 衛星放送受信設備機器を設置する場合、他の無線設備との所要離隔距離を確保でき
ない場合には、 (ア) 性能を有する鋼板製の収納箱に機器を収納する。
- 〔2〕 共同受信設備の配線が完了した時点で受像試験と (イ) を行い、増幅器の利得
を調整する。」

せんたくらん
選択欄

ぼうすい 防水	しーるど シールド	ぼうおん 防音	たいしん 耐震
れべるとく レベル測定	でんりゅうそくてい 電流測定	かじゅうしけん 荷重試験	たいあつしけん 耐圧試験

ひつす もんだい
必須問題

【問題 3】 電気通信工事に関する作業を下記の選択欄の中から2つ選び、解答欄にその作業名を記入のうえ、「労働安全衛生法」に沿った労働災害防止対策について、それぞれ具体的に記述しなさい。

ただし、保護帽及び墜落制止用器具の着用に関する記述は除くものとする。

せんたくらん
選択欄

1. 移動はしご作業
2. 漏電による感電防止
3. 酸素欠乏危険場所での作業
4. 移動式クレーン作業
5. 開口部からの墜落による危険防止

ひつす もんだい
必須問題

【問題 4】 電気通信工事に関する用語を下記の選択欄の中から2つ選び、解答欄にその用語を記入のうえ、技術的内容について、それぞれ具体的に記述しなさい。

ただし、技術的内容とは、定義、特徴、動作原理などをいう。

せんたくらん
選択欄

1. IP 電話
2. パラボラアンテナ
3. メディアコンバータ
4. SSD
5. VLAN
6. GPS

注) IP (Internet Protocol)
SSD (Solid State Drive)
VLAN (Virtual Local Area Network)
GPS (Global Positioning System)

ひつす もんだい
必須問題

【問題 5】 次の〔設問1〕から〔設問3〕の答えを解答欄に記入しなさい。

〔設問1〕 「建設業法」に定められている主任技術者の職務等に関する次の文章の の(ア)、(イ)に当てはまる語句を下記の選択欄から選び、記入しなさい。

「主任技術者は、工事現場における建設工事を適正に実施するため、当該建設工事の (ア) の作成、工程管理、 (イ) その他の技術上の管理及び当該建設工事の施工に従事する者の技術上の指導監督の職務を誠実に行わなければならない。」

せんたくらん
選択欄

せ こうたいせいだいちよう 施工体制台帳	うけおいけいやくしょ 請負契約書	こうていひょう 工程表	せ こうけいかく 施工計画
し ざいかんり 資材管理	ひんしつかんり 品質管理	けん さ 検査	かんとく 監督

〔設問2〕 「労働安全衛生法」に定められている事業者等の責務に関する次の文章の の(ウ)、(エ)に当てはまる語句を下記の選択欄から選び、記入しなさい。

「事業者は、単にこの法律で定める労働災害の (ウ) のための最低基準を守るだけでなく、快適な職場環境の実現と労働条件の (エ) を通じて職場における労働者の安全と健康を確保するようにしなければならない。また、事業者は、国が実施する労働災害の (ウ) に関する施策に協力するようにしなければならない。」

せんたくらん
選択欄

ほっせい 発生	そ し 阻止	たいさく 対策	ぼうし 防止
けんとう 検討	かいぜん 改善	かいかく 改革	ぜ せい 是正

〔設問3〕 「電波法」に定められている高周波利用設備に関する次の文章の の(オ)に
当てはまる数値を下記の選択欄から選び、記入しなさい。

「次に掲げる設備を設置しようとする者は、当該設備につき、総務大臣の許可を受けなければならぬ。

一 電線路に (オ) kHz 以上の高周波電流を通ずる電信、電話その他の通信設備
(ケーブル搬送設備、平衡2線式裸線搬送設備その他総務省令で定める通信設備を除く。)

二 無線設備及び前号の設備以外の設備であって (オ) kHz 以上の高周波電流を
利用するもののうち、総務省令で定めるもの」

選択欄

3	10	30	50
---	----	----	----